



The Y's Men's of Sendai Hirosegawa

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

〒980-0822 仙台市青葉区立町 9-7

仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533

FAX: 022-222-2952



ブリテン〈No.165〉

2025年6月号

Email: otada@mail.tohoku-gakuin.ac.jp 書記 多田 修

2024年度 主題(Theme)

国際会長: (IP) チャーミング・シェン(台湾) 「太陽の輝きと笑顔」

アジア太平洋地域会長: (A・P) ジョウン・ウォン(香港) 「大きなインパクトを起こそう」

日本区理事: (RD) 山田公平(宇都宮) 「ワイズの方向性を見極める」

北東部長: 大久保知宏(宇都宮) 「戦略 2032 を意識して」—ユースと共にクラブのミッションを育てよう—

仙台広瀬川クラブ会長: 菅野健 「ワイズに若く新しい力を」 —ユースのパワーに期待しよう—

2024～2025 年度 クラブ役員

会 長	菅野 健	地域奉仕CS	佐藤 剛	DBC	菅野 健
副 会 長	加藤 研	地域奉仕CS	佐藤 健吾	聖句	加藤 雄一
書記・会計	多田 修	会員増強EMC	清水川 洋	ブリテン	糟谷 昌洋
会計補佐	多田 純子	ユース	加藤 研	ブリテン	多田 修
監 査	加藤 雄一	ユース	加藤 雄一	ドライバー	糟谷 昌洋
メネット会長	多田 純子	YMCAサービス	門脇 秀知	担当主事	糟谷 昌洋
メネット副会長	加藤 真紀子	YMCAサービス	佐藤 善人		

【今月の聖句】

しかし、主であり、また教師であるわたしが、あなたがたの足を洗ったからには、あなたがたもまた、互に足を洗い合うべきである。

ヨハネによる福音書 13 章 14 節

【巻頭言】

「歯の治療」

加藤 研

今、歯の治療をしています。昨年の暮れ食事中に「ポロッ」と左上部のブリッジ2箇所がとれました。忙しさに紛れそのままにしていたのですが、虫歯でボロボロになった箇所が徐々に取れて原形をとどめない状況に陥ったため、ようやく重い腰をあげ歯医者を訪ねることになりました。以前治療をして頂いた先生はご高齢になり、細かな治療ができるか患者として不安を感じていたため、最近娘の紹介で歯の治療している家内の通う病院で治療することにしました。「ポロッ」ととれた部分だけの治療のつもりが、いきなり「CT」を撮られ「3D」映像で気が付かずにすでに虫歯になっている箇所を網羅されては、すべての治療をせざるを得ない状況となりました。個室形式で軽音楽が流れ、若い女性の歯科衛生士に案内され治療をうける。治療用の椅子の前には大型のスクリーン。映し出されるの頭蓋骨。その中に並ぶのはこれから治療を受けるだろう虫歯だらけの歯…以前治療を受けたブリッジの箇所の下には、いくつもの虫歯の証の溝が。思わず「火葬された時しか見れない自分の頭蓋骨(しかしその時は本人は見れませんが)見れた。」と呟いてしまいました。

2ページに続く

歯の治療を怠ると「消化不良・栄養の低下」「会話の困難」「表情の変化」「認知症のリスク増」等々あまり歓迎できない状況になるとのこと。歯周病は血管を通じて全身に広がり、糖尿病や心臓病などを引き起こす可能性があり、関節炎や肺炎の原因にもなるようです。
いずれは自分の症状を上手く説明できない時がやってきます。家族に迷惑をかけないためにも、意思表示ができる今だからこそ治療を始めました。こんな祝勝なことを考えている今日この頃です。

5月第1例会 強調月間:EF/JEF							
在籍者	13名	出席者	5名	メイキャップ	0名	出席率	35%
休会者	1名	メネット	2名	ゲスト・ビジター	0名	ニコニコ	6,000円

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

【5月第1例会 企画】

日程：2025年6月18日（水）

時間：18：45～20：15

場所：仙台 YMCA 立町会館

出席者： 加藤研メン、加藤雄一メン、加藤真紀子メネット、菅野メン、佐藤剛メン、
多田メネット、橋本メン、糟谷昌洋

「黙祷」

1. 開会点鐘 会長 菅野 健
2. ワイズソング 一同
3. ワイズの信条 一同
4. 会長挨拶 会長 菅野 健
5. 今月の聖句・感謝の祈り 加藤 雄一 メン
6. 食事
7. 協議

・2025-2026年度について

7月第1例会「キックオフ」で詳細を確認することとなった。

8. 連絡・報告

・バザー報告（糟谷 担当主事）

6月15日（日）のバザーは多くの方に参加いただき、当日は128万円を超える収益金が集まりました。詳細は後日報告いたします。

9. ニコニコ

10. 閉会挨拶 副会長 加藤 研
11. 閉会点鐘 会長 菅野 健

YMCAとワイズメンズクラブの歩み、そしてこれから

6月20日から21日にかけて、東山荘で日本YMCA 同盟協議会が開催されました。その席で来賓として紹介されたワイズメンズクラブ東日本区の理事・山田公平さんが、印象的な挨拶をされました。

「このYMCA 同盟協議会にワイズメンズクラブのメンバーが来賓として招かれるのは、世界中を見ても日本のYMCAだけです」

この言葉から、日本のYMCAとワイズメンズクラブとの関係の深さがうかがえます。

ワイズメンズクラブの世界創立は1922年、日本では1933年に最初のクラブが誕生しました。そして仙台においては、1948年、戦後の焼け野原の中に建てられた仙台YMCAの仮事務所で、仙台ワイズメンズクラブが初めて創立されました。

仙台YMCA50年史にも記されているこの事実は、戦後の復興とともに、YMCAとワイズがまさに「一心同体」で歩んできた歴史を象徴しています。

私がまだ若い職員だったころ、ワイズメンズクラブの皆さんが職員のために食事を作ってくださいることがよくありました。私がルワンダ難民救援に赴く際には、壮行会まで開いていただきました。

そして今も、年齢を重ねた私たち職員に対して、ワイズの皆さんは変わらぬ温かいまなざしで支えてくださっています。

現在、私自身もワイズメンズクラブの一員となりました。

YMCAを支援するために、そしてワイズメンズクラブの使命を次世代につなげていくために、自分には何ができるのか——仙台YMCAが創立120周年を迎えるこの年、改めてその問いを胸に刻み、歴史を振り返っています。

【編集後記】

この度、政府の備蓄米(22年度米)を購入しました。久しぶりに5kg2,000円を下回る米を購入しましたが、「安い」と感じた自分がありました。米の高騰が始まる前にはブランド米であっても同等の値段であった事を思うと、半年で変化した値段に慣れてきてしまっているのかと感じてしまいました。今年は梅雨の前から真夏日となる日も多く、米の生育状況が気になっております。

糟谷昌洋

【第28回 ワイズメンズ国際協会東日本区大会】

第28回ワイズメンズ国際協会東日本区大会宇都宮大会が2025年6月7日(土)にライトキューブ宇都宮で「ユースエンパワーメントの実現」をテーマに行われました。仙台広瀬川ワイズメンズクラブからは菅野健会長と加藤研副会長が参加されました。



2026年の東日本区大会石巻大会についての案内も行われました。

6月 例会のご案内

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ7月第1例会

協調月間「キックオフ」

日程：7月16日(水)

時間：18:45~20:30

場所：YMCA立町会館203教室(会議室)

【6月のお誕生日】

23日 清水川 洋 メン
おめでとうございます



【7月の予定】

- ・4(金) 第4回YMCAバザー実行委員会(決算)
- ・16(水) 広瀬川ワイズ7月第1例会